



中部教育事務所

学校教育係指導担当 2023年2月発行

3年保健体育 授業レポート

単元名：ダンス「現代的なリズムのダンス」

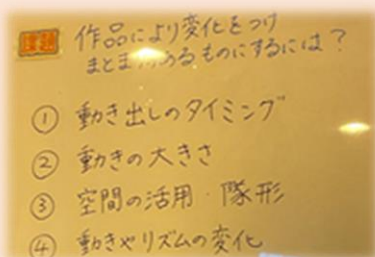
ねらい：自分たちの動きを動画で確認することで、グループの課題を見つけ、よりよい動きを考え、作品づくりに活かすことができる。

1 準備運動（リズムダンス）

プロジェクター使用
見本動画提示

準備運動では、模範の動きを見ながら、リズムを感じて踊りました。苦手な生徒も同じ動きをしようと意欲的に取り組む様子が見られ、安心して楽しい雰囲気です。授業を始められました。毎時間繰り返し行うことにより、基本的な動きづくりにつながり、体全体で弾むような動きも少しずつ習得できました。

2 本時の課題確認



本時の課題をホワイトボードに提示し、発表会に向けてよりよい作品にするための4つのポイントを確認しました。また、「動きの変化のつけ方」や「群の構成の仕方」等、前時までの課題やポイントも掲示し、既習事項を確認しながら、グループでの練習に取り組みました。

3 グループ練習①

動画撮影



生徒はグループごとにダンスを撮影し、動画を見ながら、よりよい動きを考えたり、取り入れたりしました。よりよい作品にするためのポイントが明確になっていたので、グループの課題を様々な視点から見つけることができました。動画を見合う中で、動きが小さくなっている部分や動きのタイミングがずれていること等に気付くことができました。

4 グループ練習②



教師は生徒がグループ練習を行う中で、動きのタイミングや、変化のある動き、隊形のバランス等について問いかけ、生徒と一緒に体を動かしながらアドバイスをしていました。そのアドバイスをもとに生徒はさらに意欲的に取り組み、課題の解決方法についてお互いに意見を出し合いながら練習する様子が見られました。

5 グループ練習③

動画で動きを確認



ICT端末を効果的に活用し、撮影した動画を止めて動きを確認したり、動画を見ながら動きのタイミングを声に出して合わせたりする様子が見られました。練習を進める中で、アクセントをつけたダイナミックな動きができたり、体全体で弾むような動きを取り入れることができました。

6 本時の振り返り

オクリンク



振り返りでは、教師がオクリンクで送信した学習カードに、本時の振り返りを記入していました。動きのタイミングを合わせたり、ダイナミックな動きで変化やアクセントをつけたりするなどダンスの完成度を高められたことを挙げ、次時の発表会に向けて意欲を高めていました。